



学校だより

川越市立山田中学校

令和2年6月12日 発行

皆で、前向きに！

校長 大澤由美子

先週はクラスごとに時間を分けて体育館や武道場に登校しました。人と人の距離を大きくとりながらではありますが、生徒同士、担任と生徒がやりとりをして、学級活動を行いました。学校生活の確認や自己紹介、学級目標や係・委員会の決定のための話し合い・・・、臨時休業中の生活について語っていたクラスもありました。クラスのメンバーが一つの場で時間を共有し、よいスタートをきることができたと思います。

今週と来週は、午前と午後でクラスを半分ずつに分けての登校です。生徒達は、新学年になって初めてクラスの教室に入りました。各教科の授業も始まりました。学校では他者との関わりの中で学ぶことがたくさんあります。感染防止の観点から制限される行動があるため、これまでと同じように授業を進めることが難しい学習内容もあります。また、3ヶ月ぶりであることから、段階的に学校生活を元に戻していきます。今できることに前向きに取り組みながら、子ども達の成長を支援したいと思います。

生徒達は、感染防止に気を付けながら一生懸命頑張っています。本来ならば4月8日の入学式・始業式で行う予定であった生徒代表4人の言葉を、今週、給食の時間に放送で述べてもらいました。4人ともそれぞれの学年らしい、やる気と希望に満ちた素晴らしいものでした。一人一人の生徒に自分が思い描く新年度の抱負があります。生徒達の「やりたい」「頑張ろう」という思いをひとつでも多く叶えるためには、何より感染拡大を防止しなければなりません。皆で頑張っていきたいと思います。

登校後、学校で発熱等の体調不良となった場合には、早退の措置をとります。症状がなくなるまでは自宅で休養させてください。また、毎日の健康観察と検温を確実にを行い、体調に不安があるときには登校を控え、自宅での静養をお願いいたします。

先日メール配信をいたしましたでしたが、小学生が川で溺れて亡くなる事故が発生しました。子ども達の安全は何よりも優先しなければならない重大なことです。生徒には放課後の過ごし方を含め、改めて事故防止について指導しましたが、ご家庭でもご指導と声掛けをお願いいたします。